



一般財団法人 永頼会
松山市民病院

一般財団法人 永頼会
松山市民病院

看護師募集案内

Matsuyama Shimin Hospital



〒790-0067 愛媛県松山市大手町2丁目6-5

TEL : 089-943-1151 FAX : 089-947-0026

E-mail sohmu-ka@matsuyama-shimin-hsp.or.jp

<https://www.matsuyama-shimin-hsp.or.jp>



アクセス方法

- JR 松山駅より徒歩 5 分
- 伊予鉄郊外電車「大手町駅」より徒歩 3 分
- 伊予鉄市内電車「大手町」より徒歩 3 分
- 伊予鉄バス「市民病院口」より徒歩 3 分
- 松山空港から車で 15 分



病院見学随時受付中!

ぜひ見学にいらしてください





病床数

429 床

職員数

797名(うち医師94名) ※2020年1月1日現在

診療科目

- | | | | | | |
|-------|---------|----------|--------------|---------|----------|
| ■ 内科 | ■ 消化器内科 | ■ 外科 | ■ 脳神経外科 | ■ 眼科 | ■ 放射線科 |
| ・糖尿病 | ■ 循環器内科 | ・一般外科 | ■ 整形外科 | ■ 耳鼻咽喉科 | ■ 病理診断科 |
| ・腎臓病 | ■ 呼吸器内科 | ・消化器外科 | ■ 泌尿器科 | ■ 皮膚科 | ■ 救急科 |
| ・血液 | ■ 脳神経内科 | ・乳腺外科 | ■ 婦人科 | ■ 形成外科 | ■ 歯科 |
| ・リウマチ | ■ 心療内科 | ■ 呼吸器外科 | ■ 小児科 | ■ 麻酔科 | ■ 歯科口腔外科 |
| ・内分泌 | ■ 精神科 | ■ 心臓血管外科 | ■ リハビリテーション科 | | |

理念

- 松市民病院は、地域住民のために存在する
- 松市民病院は、高度急性期医療を目指す
- 松市民病院は、思いやりの医療をもって地域社会に貢献する

基本方針

- 地域のニーズに応える誠実な医療
- 説明と同意による人権尊重の医療
- 快適な環境のもとでの安全な医療
- 新しい科学的知識と技術による良質な医療
- 研修・研鑽に努め、学びつづける医療



院長挨拶

令和新時代とともに歩む医療

松山市民病院は1956(昭和31)年の設立以来、急性期医療、二次救急医療を中心に臓器別・診療科別の専門性を有する基幹病院として、地域医療に貢献してまいりました。

また、病児保育を併設した院内保育所(松山リエール保育園)を病院隣に開所しており、子育て世代へのサポートを充実させることで、安心して仕事と子育てを両立することができます。

去年12月には、独立行政法人自動車事故対策機構(NASVA)が委託運営する自動車事故による脳損傷で重度意識障害を負った人を治療・看護する専門病床を5床設置することを発表し、本年2月1日より患者さんの受け入れを開始しました。

今年の病院スローガンは「令和新時代とともに歩む医療—キーワードは治す・支える・癒す・活かす—」を掲げています。新たな知恵と技術で病気やケガを治し、多職種協働で療養生活を支え、温かな言葉と行動でココロを癒し、保健・介護・福祉との包括的連携を活かしていきたいという思いです。

皆さんも当院で自分の成長を実感しながら、患者さんの信頼に応える看護師として働きませんか? ご応募を心より歓迎いたします。



一般財団法人永頼会 理事長
松山市民病院 院長

山本祐司

看護部長挨拶

思いやりを持ち、心に寄り添える看護をモットーにしています

■ 思いやりの心を大切にしています

私達は病院理念のもと、一人ひとりの患者さん・ご家族の想いに耳を傾け、思いやりを持ち心に寄り添える看護の提供に努めています。職員一丸となり、信頼され選ばれ続けられる病院を目指しています。

■ 働き続けられる職場づくり

看護職の働く場が多様化している中、救急看護から訪問看護まで幅広く専門性の高い看護実践を行うことができます。WLB(ワーク・ライフ・バランス)の取り組みも行っており、ライフステージに応じた働き方や個別に応じたキャリア形成支援を心掛けています。



看護部長(認定看護管理者)
三笠照美

遠方からの入職者にはワンルームマンションの入居、病児保育を併設した院内保育所による子育て世代へのサポートも充実しており、働きやすい環境を整えています。これからも、ヘルシーワークプレイス(健康で安全な職場)を活用した職場づくりに取り組んでまいります。皆さんも自分の成長を実感しながら、共に働きませんか。皆様のご応募を看護部一同、心よりお待ちしております。

理念

地域の皆様の信頼に応え、思いやりのある質の高い看護を提供します

方針

- 個人を尊重し、根拠に基づいた看護を実践します
- 専門職としての誇りを持ち、自立(自律)した人材を育てます
- 看護職員一人ひとりを大切にした、活気ある職場作りに努めます
- 接遇の向上を図り、良質な患者サービスの提供を目指します
- 看護の提供と経営効率の調和に努め、健全な病院経営に貢献します

目標

1. 働きやすい職場環境を整え、人材の定着に努める
2. 多様性・専門性を活かし、療養生活を支える
3. 感性豊かな人材を育成し、看護の質を向上させる
4. 一人ひとりが経営参画の意識を持ち、病院経営を支える

新人教育年間計画

エルダー・メンター制度

2年間教育

茶話会

24ヶ月を振り返り自己の
看護観を表現できる

多職種合同研修

- ・接遇
- ・松山城散策
- ・医療安全
- ・感染対策など



集合教育 Off-JT

研修(Off-JT・OJT)
・口腔ケア ・移送
・食事介助 ・採血など
シミュレーション研修
社会人基礎力



12ヶ月フォローアップ

3ヶ月フォローアップ
6月 フォローアップ
5月 フォローアップ
4月 フォローアップ
看護必要度研修 I

リフレッシュ研修

看護記録・電子カルテ操作

筋肉注射・皮下注射・静脈注射

採血・インスリン注射

看護の日(イベント参加)

夜勤での指導体制
指導者と共にプラスの人員配置

地域包括ケア病棟院内留学



18ヶ月フォローアップ

人工呼吸器の取り扱い②

人工呼吸器の取り扱い①

毒薬・劇薬・麻薬の取り扱い

看護必要度研修 I

12誘導心電図について

プライマリー
夜間・休日の患者対応

4~5月

6~7月

2~3月

プライマリー開始

皮膚・排泄ケア

フィジカルアセスメント

救急看護 基礎編

リーダーとは
看護倫理
メンタルサポート

診療科の特殊性を踏まえた症例検討



分散教育 OJT

ラダー II

2~3月

助言のもと日勤リーダー^{業務開始}

助言のもと夜勤内回り自立

12~1月

10~11月

8~9月

6~7月

4~5月

2~3月

12~1月

10~11月

8~9月

STEP 1

STEP 2

STEP 3

STEP 4

STEP 5

メンバー・チーム

- ① 指導を受けながら看護実践ができる
- ② 1年目:5月準夜4人目、6月土日勤務、3月夜勤内回り
- ③ 2年目:12月日勤リーダー

- ・OJT
- ・OffJT
- ・院内留学制度
- ・看護観を深める

チーム内

- ① 業務に責任を持って行うことができる。委員会活動に入ることができる。夜勤リーダーができる。日々のリーダーとしての役割が發揮できる

- ・看護部全体研修
- ・Saturday研修の参加及び院外研修会の参加
- ・ケースレポート

チーム内・部署

- ① 受け持ち看護師としての看護実践ができる
- ② 後輩指導ができる。委員会活動を発揮できる

- ・Coreとなる領域・技術選択・専門分野の知見を広げ専門性の探究
- ・看護研究の方法を学び取り組む
- ・部署の勉強会を企画
- ・ケースレポート

部署内・看護部

- ① 受け持ち看護師としての役割モデルが果たせる。チームリーダーとしての役割モデルが果たせる
- ② 看護実践のロールモデルになれる

- ・学会・研究会参加
- ・学会・研究会発表・投稿
- ・看護研究
- ・ケースレポート

看護部・病院

- ① 師長代行業務の役割を果たすことができる

- ・学位
- ・学会指定資格
- ・認定看護管理者研修
- ・専門教育研修
- ・ケースレポート

目標管理と連動



今の仕事を精一杯充実させて楽しみ、
その中から可能性を広げてみよう

ラダーⅠ

基本的な看護手順に従い必要に応じ助言を得て看護を実践する

ラダーⅡ

標準的な看護計画に基づき自立して看護を実践する

ラダーⅢ

ケアの受け手に合う個別的な看護を実践する

ラダーⅣ

幅広い視野で予測的判断をもち看護を実践できる

5年後、10年後にこうありたいという

将来のゴールを決めてそれに向かって実行しよう

ラダーⅤ

より高度な状況において、ケアの受け手にとっての最適な手段を選択しQOLを高めるための看護を実践する



自己研鑽・自己啓発

GENERALIST

- ・専門・分野に関わらず経験と継続教育で習得した臨床知識を発揮
- ・学びたい課題を追求し経験を積む

地域活躍

- ・訪問看護
- ・外来
- ・地域連携

EXPERT (特殊分野)

- ・看護実践
- ・実践指導

看護教育

- ・臨地実習指導
- ・看護実践指導

SPECIALIST

- ・専門看護師
- ・認定看護師

看護管理者

- ・看護部長・看護副部長
- ・師長・主任・副主任

教育支援

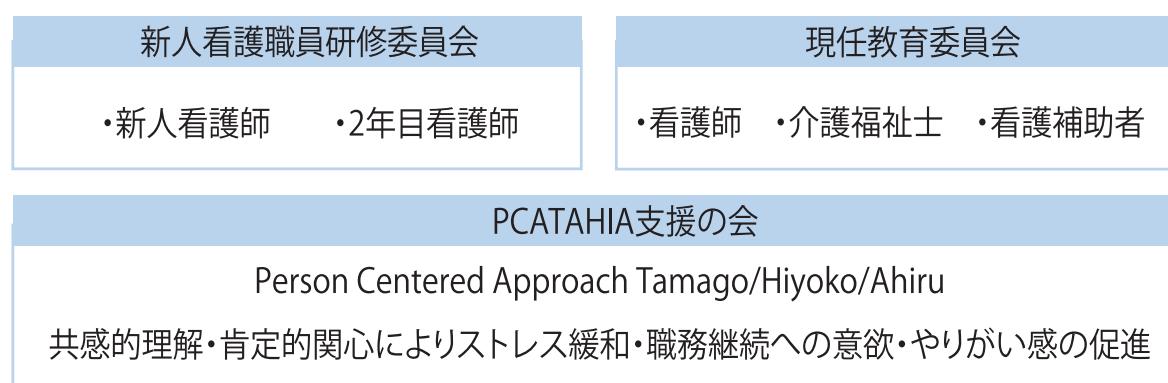
教育理念 個人を尊重し共に学び共に(組織も)成長することを目指します

教育目的 個人の目標に応じて成長していくキャリアを支援し専門職者として自律した人を育成します
継続的な教育支援を行い質の高い看護を提供します

教育目標 ①実践能力を身につけたACASATナースを育成する
②チーム医療の中で看護のリーダーとして調整役の役割を果たせる
③クリニカルラダーの段階に応じた研修を整え主体的に学習できることを支援する
④自己のライフスタイルを考慮し、必要な学習を選択し自ら学ぶ事ができる

教育体制

[看護部運営委員会]



eラーニングを教育ツールとして活用しています

- ◆集合研修で活用
- ◆部署勉強会で活用
- ◆新人看護師の知識・技術学習
- ◆手順・知識・技術の確認
- ◆自己学習
- ◆長期休暇（産休・育休）取得者の学習

2019年度 看護部全体研修

- 4月 ●看護記録について
●平成30年度実績 2019年度
看護部の方針・目標
- 5月 ●看護必要度について I
- 6月 ●接遇マナーについて
- 8月 ●ストレスコントロール
コミュニケーション
- 9月 ●災害看護
●フィジカルアセスメント
●3年生集合研修
- 10月 ●認知症について
●看護必要度について II
●看護研究発表会
●4年生集合研修
- 11月 ●エキスパートナース
●社会資源・地域連携
- 12月 ●回復期支援のためのポジショニング
3月 ●来年度新人看護職員研修の取り組み

2019年度 看護部Saturday研修（公開講座）

- 5月 ●症状緩和ケア
- 6月 ●手指衛生遵守率向上に向けて
- 8月 ●回復期支援のためのポジショニング
～明日からの看護・介護に活かそう～
- 9月 ●救急看護 基礎編
- 10月 ●皮膚・排泄ケア 褥瘡の基本
～DESIGN-Rと対策～
- 11月 ●今日から始めよう糖尿病看護
～高血糖・低血糖を、さあ見抜こう～
- 12月 ●認知症ケア 基礎編
- 1月 ●人工呼吸器装着のトラブルシューティング



体験型・参加型研修により、充実した研修を目指しています



施設内案内

北棟 (N棟)				南棟 (S棟)				
永頼会館	7階	食堂・多目的ホール・売店・理容室		7S	7S病棟	内科（血液・膠原病・リウマチ・一般）消化器内科		
5階	6階	6N	6N病棟	呼吸器内科、循環器内科 内科（一般）	6S	6S病棟	整形外科 内科（糖尿病・内分泌代謝・一般）	
4階	5階	5N	5N病棟	脳神経外科、泌尿器科、形成外科 皮膚科、麻酔科、歯科口腔外科	5S	5S病棟	小児科、内科（腎臓・透析・一般） 耳鼻咽喉科、血液浄化センター	
3階	臨床研修室	4階	4N	4N病棟	外科（消化器・乳腺・内分泌・一般） 呼吸器外科、眼科	4S	4S病棟	地域包括ケア病棟（全科） リハビリセンター
医療事務部	連絡通路	3階	3N	3N病棟	救急病床（全科）、心臓血管外科 外科（消化器・一般）、NASVA病床	3S	手術センター・病理部 心臓血管カテーテル室	
		HCU			全科	ICU・CCU	全科	
2階	多目的ホール	2階	2N	外来	小児科・歯科・歯科口腔外科 婦人科・泌尿器科・耳鼻咽喉科	2S	外来	内科系診察室、相談室・栄養相談室
			検査		生理・生化学・細菌、衝撃破碎室 外来化学療法室、脳・腹部血管撮影室		検査	採血・採尿・中央処置室 内視鏡超音波センター
1階	事務局会議室	1階	1N	外来	外科・呼吸器外科・心臓血管外科 眼科・脳神経外科・整形外科 皮膚科・形成外科 ERセンター（救急科）、痛みの外来	1S	外来	地域連携室、患者サポート窓口 総合受付、再来受付機、入院案内 会計窓口、薬剤部、画像センター (CT・透視・一般撮影・MRI)
地下	機械室	地下	検査	売店	コンビニ	ATM	伊予銀行・愛媛銀行・愛媛信用金庫	放射線室・RI (SPECT)

女子寮（看護師など女性職員）

2014年（平成26年）3月に完成しました。女性看護師専用ですので初めての一人暮らしでも安心です。

1K：家賃2万円
(共益費込み・水道・光熱費別)

松山市民病院まで
徒歩1分

JR松山駅まで
徒歩5分

近隣のスーパーまで
徒歩10分

洋室6帖 設備一覧

- 無料インターネット
- オール電化
- バス・トイレ別
- シャンプードレッサー
- ロフト付き
- シューズボックス
- ウォシュレット
- クローゼット
- エアコン
- 照明器具
- オートロック
- 南向き



松山リエール保育園

木造2階建ての本格園舎で、2017年（平成29年）11月に病院の隣に開所しました。一般保育「えいらいキッズ」と病児保育「アイビー」から成り、職員の子育て支援施設として大きく貢献しています。2階は地域交流ホールになっています。

一般保育「えいらいキッズ」

一般保育「えいらいキッズ」最大定員47名。木造アットホームな雰囲気です。親も子供達も、安心・安全・快適・清潔に過ごせる空間となっています。園庭もでき、充実した設備環境を整えています。

病児保育「アイビー」

病児保育「アイビー」定員10名で、スタッフは当院の看護師、保育士です。各部屋独立空調、床暖房つき。安心・安全・衛生・快適に配慮した造りで、視認性も抜群です。

